

H25. 9. 21

訪問薬剤師の時代



長尾和宏 (ながお・かずひろ)
 東京医大卒業後、大阪大第二内科入局。平成7年、尼崎市で「長尾クリニック」を開業。外来診療から在宅医療まで「人を診る、総合診療を目指す。医学博士。近著「平穏死・10の条件」「胃ろうという選択、しない選択」はいずれもベストセラー。関西国際大学客員教授。55歳。

よく高齢者は、かかりつけ医を持つべきだといわれま
 す。まったくその通りです。
 10種類を超える高齢者への多
 剤投薬問題を解決するには、
 かかりつけ医に一本化するの
 が近道であることは前回書き
 ました。同様に、かかりつけ
 薬局を持つことも大切です。
 なぜ、かかりつけ薬局なの

かかりつけ薬局を 活用する

ホームの回診をするときに薬
 剤師についてきてもらいます
 が、とっても安心です。
 薬剤師はジェネリック薬や
 副作用など、薬に関するあら
 ゆる相談ののってくれます。
 最近、薬を含んだシートごと
 誤って飲んでしまう高齢者が
 増えています。鋭利な角が胃
 粘膜や腸粘膜に穴を開けてし
 まい、放置すれば命にかかわ
 ります。
 誤飲の可能性のある患者さ

教えてくれます。
 医療用麻薬の処方時や栄養
 剤の配達に際しても、とても
 助かります。胃ろうチューブ
 からの投薬では特殊な知識が
 必要です。自宅を訪問したと
 き、足りない薬、余っている薬
 をチェックして必要な薬だけ
 が出るようにしてくれます。
 漢方薬に詳しい薬剤師も増
 えてきました。東洋医学が優
 勢な現代医学ですが、日本の
 伝統医学はもともと漢方で
 足腰が弱ってきたら、往診
 もしてくれるかかりつけ医、
 かかりつけ薬局が必要です。
 とくに高齢の方は自分に合う
 「かかりつけ」を今のうちか
 ら探してください。自宅にで
 きるだけ近いことがポイント
 です。



「お薬」シリーズ⑦

だときに、医師や薬剤師が往
 診してくれば、どれだけ助
 かることでしょう。救急車を
 呼んだり、軽症なのに入院し
 たりすることが減ります。在
 宅医療はすでに認知されてい
 ますが、薬剤師が自宅を訪問
 する時代であることはあまり
 知られていません。

いまや薬剤師が聴診器を持
 って血圧を測る時代。老人ホ
 ームや老人施設には担当の薬
 剤師がいます。私はグループ

訪問服薬指導 通院ができない患者に対し、
 医師・歯科医師の指導のもと、患者の処方箋を
 受け付けている保険薬局や医療機関の薬剤師が訪問
 し、服薬指導を行うこと。患者の同意を得て、契約書
 にサインをすることが必要になっている。

んには、角が丸いシートに変
 更したり、薬を裸にして朝に
 飲む分だけをひとつの袋にま
 とめて入れたりしてくれま
 す。朝昼晩ときちんと薬が飲
 めたかどうか分かる方法も
 限りです。

ひよっぴ